

第 63 回 定時総会資料

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告並びに会計報告の承認について

第 2 号議案 令和 7 年度事業計画並びに収支予算（案）について

令和 7 年 5 月 23 日（金）

於：リーガロイヤルホテル大阪

一般社団法人 大阪府トラック協会
東 北 支 部

〒536-0014 大阪市城東区鳴野西 2 丁目 11 番 2 号
大阪府トラック総合会館 2 階

電話 (06) 6965-9999

FAX (06) 6965-2468

E-mail touhoku-info@truck.or.jp

ホームページ <http://touhoku.truck.or.jp/>

目 次

第 1 号議案

令和 6 年度事業報告並びに会計報告の承認について

- ・ 令和 6 年度事業報告書…………… 2～10
- ・ 庶務関係
 - 1. 会員……………11～13
 - 2. 役員……………14～15
 - 3. 本部・関連団体役員、委員……………16～18
 - 4. 顧問・相談役……………19
 - 5. 事務局……………19
 - 6. 支部会議等……………20～22
 - 7. 主たる関連会議ほか……………23～26
- ・ 業務関係……………27
- ・ 令和 6 年度収支決算書
 - 貸借対照表……………31
 - 正味財産増減計算書……………32～33
 - 財務諸表に対する注記……………34
 - 財産目録……………35
 - 収支計算書……………36～37
 - 収支計算書に対する注記……………38
 - 監査意見書……………39

参 考

- 東北支部青年協議会 令和 6 年度事業報告……………40～41

第 2 号議案

令和 7 年度事業計画並びに収支予算（案）について

- ・ 令和 7 年度本部事業計画……………44～47
- ・ 令和 7 年度支部事業計画（案）……………48
- ・ 令和 7 年度支部会費及び納入方法（案）……………49
- ・ 令和 7 年度収支予算書（案）……………50～51

そ の 他

- 支部運営規程……………53～55

第 1 号議案

令和 6 年度事業報告並びに
会計報告の承認について

令和 6 年度 事業報告書

1. 「重点支援地方交付金」要望活動

トラック運送事業者は国民生活と産業活動を支える公共輸送サービスの担い手として、社会との共生を図るため、積極的に事故防止対策や環境対策に取り組むとともに、災害時には支援物資の緊急輸送の役割も担うという重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力している。

昨年度に続き、補正予算において「重点支援地方交付金」6,000 億円が追加計上され、推奨事業



として「中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援」や「地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援」が挙げられており、使途においても人手不足対策、資金繰り支援など事業者の経営改善の支援等に活用できる旨が示されている。我々の業界において、末端の事業者まで行き届くような多岐にわたる活用ができるよう、各自治体に対し、要望活動を展開した。

	日 時 (令和 7 年)	対応者	訪問者
枚方市	1/10 (金) 10:30～	藤原総合政策部長	中島支部長
門真市	1/14 (火) 15:00～	宮本市長	中島支部長
四條畷市	1/22 (金) 16:00～	西尾総合政策部長、鈴木総合政策部次長	吉村副支部長
交野市	1/27 (火) 15:00～	山本市長	井上副支部長
大東市	2/ 3 (火) 15:00～	逢坂市長	井上副支部長

2. 「物流 2024 年問題」に関する意見交換会

適正な取引を阻害する疑いのある荷主企業・元請事業者の監視を強化するため、「トラック G メン」制度を創設。トラック事業者への積極的な情報収集を行い、悪質な荷主に対し、法に基づく「働きかけ」や「要請」を行っている。

さらに昨年、物流産業全体の取引適正化を進めるため、各都道府県トラック協会が設ける「適正化事業調査員 (G メン調査員)」と連携し、情報収集機能の強化を図ることになった。

近畿運輸局は、事業者の実態を把握し、更なる取り組みの強化を図るため、上記の意見交換会を開催。事業者代表として当支部より 6 名が参加し、厳しい実情を訴え、規則を遵守しない荷主や運送会社への取り組みを強化するよう要請した。



○日 時 令和 6 年 10 月 30 日（土） 午後 2 時より

○場 所 大阪運輸支局 大会議室

○出席者 【事業者】

シティーライナーエクスプレス(株)	吉村 慎吾（副支部長）
谷正運輸(株)	谷 昇生（副支部長）
井上運輸倉庫(株)	井上 算（副支部長）
下田運輸(株)	下田 智弘（総務委員長）
新栄運輸(株)	増田 信之（広報委員長）
(株)松元サービス	松元 信昭（交通対策委員長）

【協 会】

常務理事	前田 一
適正化事業部部長	川村 龍哉
適正化事業部主幹	佐久本健穂
適正化事業部主査	曾根栄一郎

【運輸局】

自動車交通部貨物課 荷主対策係長	藤田 勇輝
大阪運輸支局輸送部門 首席運輸企画専門官	中村 洋一
大阪運輸支局輸送部門 運輸企画専門官	稲住 直樹
大阪運輸支局輸送部門 運輸企画専門官	石松 佑理

3. 協会本部委託事業

◎後継者育成経営基盤強化研修会の開催

国土交通大臣が中小企業近代化促進法に基づき、貨物自動車運送事業の近代化を目指すため策定した中小企業近代化計画の重要項目の中に、トラック運送を取り巻く環境変化を踏まえた経営者意識の高度化を図るとともに、事業後継者の育成が挙げられている。

そこで業界が取り組んでいる社会ニーズ対応型構造改善事業の一環として後継者（青年経営者を含む）を対象とし、相互の経営資質の向上と業界のリーダー育成を目的として標記研修会を開催した。

なお、この研修会は東北支部青年協議会の協力を得て開催されたものである。



○日 時 令和 7 年 1 月 17 日（金） 午後 5 時 30 分より

○場 所 ホテルモントレ ラ・スール大阪

○テーマ 「チャンスをつかみ取るためには」

○講 師 野球解説者・元阪神タイガース 鳥谷 敬 氏

聞き手：田中 大貴 氏（元フジテレビアナウンサー）

○出席者 167 名

◎緊急輸送訓練の実施



過去の自然災害において、物資集積所には大量の支援物資が届くものの、各避難所までに物資が行き渡らない、いわゆる「ラストワンマイル」の輸送が問題となっていたことから、狭隘な避難所付近の道路も通行できる２トン車を使用し、集積地から避難所へのより実践的な輸送を行う訓練を実施した。
枚方市総合防災訓練の一環として実施したものである。

- 日 時 令和 6 年 11 月 24 日（日） 午前 9 時より
- 場 所 朝日丘備蓄倉庫 → 枚方市内小学校（避難所）4 ヲ所
- 総指揮者 支部長 中島 仁志
- 指揮者 交通対策委員長 松元 信昭
- 出動事業者 (株)交野運送、(株)樋口運送

◎交通安全教室の実施

事業用トラックが絡む交通死亡事故は毎月のように発生する状況である。一般市民と同じ道路を使用して事業を営む以上、一般市民、特に子ども・高齢者への事故防止に対する取り組みは不可欠である。

当支部では市民まつり等、子どもや高齢者が多く集まるイベントに出展して、交通ルールの遵守を訴えとともに、市民生活の中に欠かせないトラック輸送をアピールしていく。



- 日 時 令和 6 年 10 月 26 日（土）
- 場 所 いきいきランド交野 （かたのにぎわいフェスタの一環）
- 後 援 交野警察署

◎夜間パトロールの実施

社会的規制が強化され、業界内部より運送秩序の確立は今や至上命題となっている。
ここ数年減少傾向にあるも、依然営業車の夜間駐車は根絶できていない。これらの自粛指導を目的に、支部役員を中心に、本年も夜間 18 時以降の管内パトロールを実施し、注意を喚起した。

- 巡回地域 5 コース (城東・鶴見・門真) (旭・都島・守口)
(寝屋川・交野) (枚方) (大東・四條畷)
- 出動回数 延べ 46 回
- 出動人数 延べ 143 名

◎. 健康診断の実施

健康診断の受診は労働安全衛生法に基づき、年 1 回の受診が義務付けられている。本年も会員事業所の運転者従業員を対象に行っている「健康相談事業（巡回健康診断）」を実施した。当支部管轄地域内会場の受診状況は以下のとおりである。

開催日（令和 6 年）	会 場	受診申込数	受診者数
9／ 6（金）	大東市立市民会館	893	307
9／ 7（土）			446
9／10（火）	守口門真商工会館	1,745	367
9／11（水）			226
10／ 4（金）			537
10／ 5（土）			629
10／21（月）	寝屋川市立市民会館	140	153
合 計		2,778	2,665

4. 総務委員会事業

◎経営者研修交流会の開催

トラック運送業界が抱える多くの諸課題に適切に対応し、経営者の知識向上と会員相互の情報交換を図るため、標記「研修会」を開催した。



- 日 時 令和 6 年 8 月 2 日（金）午後 5 時 30 分より
- 場 所 リーガロイヤルホテル大阪
- 講 師 Office KITANO 代表 北野 英明 氏
- テーマ 「2030 年を見据えた物流会社の経営戦略」
- 出席者 45 名

◎労務問題研修会の開催

運送業界の若年層不足は深刻な問題であり、在籍する従業員に長く働いてもらう必要がある。

定年延長や嘱託制度、同一労働同一賃金の原則を守るには…など、今いる従業員との労務トラブルを回避する方法を中心に研修会を開催した。



- 日 時 令和 6 年 10 月 11 日（金） 午後 5 時 30 分より
- 場 所 ホテルモントレ ラ・スール大阪
- 講 師 フォーゲル綜合法律事務所 代表弁護士 嵩原 安三郎 氏
- テーマ 「従業員に選ばれる会社になる！ ～労働問題をみてきた弁護士の視点～」
- 出席者 37 名

◎運行管理者等実務者勉強会の開催

相次ぐ重大事故発生などの影響もあり、運送事業者に対する監査強化やコンプライアンス強化の流れは、一層強まっている。しかし、会員の大多数を占める中小規模の運送事業者にとって実務者教育の場を設けることすらままならない。

輸送の安全確保を左右する運行管理者等実務者の知識向上・スキルアップを図るべく標記研修会を開催した。

また、終了後には実務者レベルの情報交換の場として交流会を開催した。



○日 時 令和 7 年 2 月 7 日（金） 午後 5 時 30 分より

○場 所 大阪キャッスルホテル

○テーマ 「ドライバー視点からみる“良い管理者の条件”

～これからの管理者に期待される役割～

○講 師 株式会社 FULL×ALL（フル・オール）

代表取締役 大林 謙太 氏

○出席者 43 名

5. 広報委員会事業

◎改正「標準運送約款」説明会の開催

令和 6 年 6 月 1 日、標準貨物自動車運送約款等の改正が施行された。

【改正内容】

- 1) 荷待ち・荷役作業等の運送以外のサービスの内容の明確化等
- 2) 運賃・料金、附带業務等を記載した書面の交付
- 3) 利用運送を行う場合における実運送事業者の商号・名称等の荷送人への通知等
- 4) 中止手数料の金額等の見直し
- 5) 運賃・料金等の店頭掲示事項のオンライン化

改正のポイントについて解説する説明会を下記のとおり開催した。

○日 時 令和 6 年 6 月 28 日（金） 午後 2 時より

○場 所 大阪府トラック総合会館

○説明者 大阪府トラック協会 常務理事 上野 耕一郎

○出席者 会場 40 名 リモート約 60 名



◎ロボット点呼説明会の開催

令和 6 年 5 月 31 日、国土交通省より「自動車運送事業における運行管理の高度化に向けた業務前自動点呼の先行実施要領」が発出、業務前自動点呼の実施が可能となり、令和 7 年度から本格実施される。

ロボット点呼機器の導入を選択肢の一つとして情報提供のため、運行管理者・実務担当者などを対象に説明会を開催した。



- 日 時 令和 7 年 2 月 12 日 (水) 午後 5 時より
- 場 所 大阪府トラック総合会館
- 説明者 株式会社ナブアシスト ロジスティクス事業部
日下 拓哉 氏
- 出席者 会場 21 名 リモート約 40 名

◎对外広報活動の展開

「トラックは生活と経済のライフライン」のテーマの下、市民まつりなど支部管轄地域内で開催されるイベント等に出展し、関連グッズ、パンフレットの配布や PR 動画の上映を通じて、トラック運送事業の重要性を広く一般市民にアピールした。



開催日 (令和 6 年)	イベント	開催場所
9 月 23 日 (祝)	都島区民まつり	毛馬桜之宮公園
10 月 28 日 (土)	かたのにぎわいフェスタ	いきいきランド交野
12 月 1 日 (日)	門真市総合防災訓練	門真市民プラザ

6. 交通対策委員会事業

◎運行管理者講習の実施協力

輸送安全規則の改正 (平成 24 年 4 月 16 日施行) に伴い、研修通知制度が廃止され、各事業者は運行管理者に講習を受講させる日時を自ら把握し、定められた期間ごとに国土交通大臣が認定する講習を受講する必要がある。



また、安全指導業務に民間事業者の参入が認められ、複数の講習機関で受講が可能となったが、依然として受講率の低下が問題視されている。

そこで、国土交通大臣認定の運行管理者等指導講習機関である「ヤマト・スタッフサプライ」が主催する「運行管理者一般講習」の実施に対し、中央支部・北大阪支部と 3 支部合同で協力を行なった。

開催日 (令和 6 年)	会 場	主催者	受講申込数	受講者数
6/15 (土)	トラック総合会館	ヤマト・スタッフ・サプライ	46 (73)	46 (73)
6/29 (土)			32 (60)	32 (60)
11/16 (土)			36 (56)	34 (54)
合 計			114 (189)	112 (187)

※ () 内数字は 3 支部合計

◎ドライバー指導教育システム「グッドラーニング！」の導入

運送事業者は「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」（平成 13 年 8 月 20 日国土交通省告示第 1366 号）に基づき、運転手に対して指導及び監督を実施することが義務付けられている。以前からドライバー教育が簡易になる動画教材の提供を要望する声は高まっていたが、パソコンやスマートフォン、タブレット端末の利用によりドライバーの業務の都合に合わせて教育できる点と随時発生する法改正にもその都度対応している点を評価し、オンライン型学習システムを提供する株式会社キャブステーションの「グッドラーニング！」を令和 3 年度より導入し、令和 7 年 3 月 31 日現在で 160 社の会員に利用いただいている。



すでに利用している会員からは「教材を用意する手間が省け、管理者の負担が大幅に軽減された」「ドライバーを一堂に集める必要がなく、個々に学習でき業務効率が上がった」など、高い評価を受けている。

【利用の手順】

- ◆ 下記メールアドレスに事業者名、連絡担当者氏名をお知らせください。
約 1 週間後送信元アドレスに、システム運営会社（㈱キャブステーション）からメールにて ID とパスワードを 1 事業者につき 1 つ配布します。東北支部ホームページのログインボタンをクリックし、ID とパスワードを入力してログインすることにより、講座を視聴できます。

《東北支部アドレス》 touhoku-info@truck.or.jp

◎安全運転講習会の開催



令和 6 年の交通事故死者数は 2,663 人（警察庁交通局調べ）となり、前年より減少した。また、大阪府においても全国ワーストを返上したものの、多くの方々が交通事故の犠牲となっており、交通法規を遵守した安全運転をし、交通事故防止に努める必要がある。

当支部では事故防止の徹底、安全思想の普及を目的に近畿交通共済協同組合、守口警察署の協力を得て、開催した。

- | | |
|------|--------------------------------|
| ○日 時 | 令和 6 年 6 月 7 日（金）午後 6 時 45 分より |
| ○場 所 | 守口文化センター エナジーホール |
| ○講 師 | 守口警察署 交通総務係長 渡邊 伸一郎 氏 |
| ○出席者 | 38 名 |

◎適性診断の実施



ドライバーの事故防止の取り組みとして、近畿交通共済協同組合の移動適性診断車を活用し、組合員・非組合員を問わず受診の促進を行っている。診断は視覚機能検査、認知・処理機能検査、性格・安全運転態度・危険感受性テストを行い、その結果に基づいて、事故防止のための運転行動と安全運転のための留意点について、助言・指導を行う。

開催日（令和6年）	開催場所	受診者	備考
6月29日（土）	大阪府トラック総合会館	19名	※中央・北大阪と3支部合同
11月16日（土）		18名	

◎「春・秋の全国交通安全運動」期間中の街頭指導の実施



支部役員を中心に支部管内各警察署、関係諸団体と連携し、交通安全街頭指導（キャンペーン）を実施した。



開催日（R6）	開始時刻	開催場所	管轄署
4月5日（金）	14：00	ららぽーと門真	門真警察署
	16：00	枚方市・ニッペパーク岡東中央	枚方警察署
4月8日（月）	【中止】	住道駅北側デッキ	四條畷警察署
	14：00	蒲生四丁目交差点	城東警察署
	【中止】	鶴見三丁目交差点	鶴見警察署
4月12日（金）	15：00	守口市・ジャガータウン	守口警察署
4月15日（月）	10：00	アル・プラザ香里園	寝屋川警察署
9月20日（金）	7：45	住道駅北側デッキ	四條畷警察署
	16：00	枚方市・ニッペパーク岡東中央	枚方警察署
9月21日（土）	11：00	フレンドタウン交野	交野警察署
9月24日（火）	10：00	アル・プラザ香里園	寝屋川警察署
	14：00	蒲生四丁目交差点	城東警察署
	16：00	鶴見三丁目交差点	鶴見警察署
9月25日（水）	15：00	守口市・ジャガータウン	守口警察署
9月26日（木）	10：30	旭警察署前交差点	旭警察署
9月27日（金）	11：00	ベルファ都島	都島警察署
9月30日（月）	13：00	ららぽーと門真	門真警察署

また、交通安全活動啓発品の贈呈を、各警察署に対して行った。

警察署名	啓発品	個 数
城東警察署	自転車ヘルメットアニマルリフレクター	733
	ばんそうこう（3枚入り）	1,298
鶴見警察署	トイレットロール	500
	お守りリフレクター（鈴付き）	909
旭警察署	犬のおまわりさんリフレクター	1,082
	無事かえるリフレクター	1,082
都島警察署	自転車ヘルメットアニマルリフレクター	733
	自分で作る！ネームリフレクター	668
守口警察署	のんびりアニマルキッチンスポンジ	699
	ナノックス（洗剤）2P 入	500
門真警察署	パッチンリフレクター	783
	カラフル広角反射リストバンド	1,058
寝屋川警察署	ぬりえ付標識リフレクター	278
	マグネット入りLEDライト／靴用反射シール	300／695
枚方警察署	鈴付きリフレクター／パトカー巾着袋	480／255
	リフレクター（犬）／リフレクター（お守り）	600／385
交野警察署	ポリスばんそうこう／ピカ黒くん	500／426
	無事かえるリフレクター／ウェットティッシュ	706／395
四條畷警察署	反射タオルホルダー	606
	風船（プラ棒・ポンプ付）	1,000

※上段は春、下段は秋

庶務関係

1. 会 員

(1) 会員数

	令和7年3月31日現在	令和6年3月31日現在
城東地区	117	116
旭都島地区	59	61
北河内地区	316	315
路線分会	10	11
合 計	502	503

事業別会員数

種 別	令和7年3月31日現在	令和6年3月31日現在
一 般	491	491
特別積合せ	10	11
取扱専業	1	1
合 計	502	503

(2) 地区異動

新		旧	
事業所名	地 区	事業所名	地 区
名古屋第一物流(株)大阪営業所	城 東	大阪第一物流(株)	北河内

(3) 会員の入会・転入

年 月	種 別	事業者名	代表者	地 区
令和6年4月	入 会	(株)平山商事	平山 秀一	北河内
5月	〃	カエデ物流(株)	高田 博隆	北河内
6月	〃	日商龍磨(株)	磯部 秀光	北河内
7月	転 入	(株)エヌライズテック	今森 茂美	北河内
7月	入 会	(株)MA陸運	室屋 充伸	城 東
7月	〃	(株)YDK	秋山 唯歩	城 東
10月	〃	(株)シースリー	奥野 友貴	北河内
12月	〃	(株) 忍	向井 大介	北河内
12月	〃	WEST(株)	西尾亜佐子	北河内
令和7年1月	〃	(有)海邦ライン	綾江 憲二	北河内
2月	〃	(株)大真トランスポート	常盤真奈美	北河内

(4) 会員の退会・転出

年 月	種 別	事業者名	代表者	地 区
令和 6 年 4 月	退 会	(株)ケイ・ツーロジネット	栗野 兼信	城 東
4 月	〃	三弘運送(株)	小原 肇	北河内
6 月	〃	五十鈴運輸(株)	水野 勝貴	北河内
6 月	〃	(株)園田商事	園田 勇人	北河内
9 月	〃	(株)シースリーロード	富田 隼斗	北河内
10 月	〃	(株)武内運送店	武内 寛一	旭都島
11 月	〃	大阪旭運送(株)	北村 長男	旭都島
12 月	〃	(株)ケイプロジェクト	加藤 唱太	北河内
12 月	〃	N X トランスポート(株)	増田 和典	路 線
令和 7 年 2 月	〃	三幸運送(株)	松永 浩志	北河内
3 月	〃	(株)O T L	大塚 勝	城 東
3 月	〃	サンキャリア(株)	前田 昌良	北河内

(5) 名称・代表者変更

新		旧	
事業所名	代表者名	事業所名	代表者名
名古屋第一物流(株)大阪営業所	石川 俊一	大阪第一物流(株)	安江 均
はと運送(有)	大和 恵	はと運送(有)	岸本 康孝
(株)スズキケンセツ	末吉 結子	(株)スズキケンセツ	鈴木 貞雄
(株)広新	松田 裕慶	(株)広新	井上 安広
堂本運輸(株)	今村 豪	堂本運輸(株)	堂本 節美
大阪小簀(株)	楠本 将司	大阪小簀(株)	松岡 弘城
Z E S T(株)	東 照訓	(株)A S L	森岡 充世
(株)黒木商事	黒木 誠司	(株)黒木商事	黒木 俊博
山口運送(有)	山口 智弘	山口運送(有)	山口 英喜
(株)ユーエムロジ	上田 昌弘	(株)ユーエムロジ	上田 勝嗣
(株)川本倉庫	川本彰太郎	(株)川本倉庫	川本 浩之
(株)藤本運送	藤本 美子	(株)藤本運送	藤本 純一
(株)プラスキャリア	西山 貴弘	(株)プリント・キャリア	西山 貴弘
杉崎運輸(株)	杉崎 酉佑	杉崎運輸(株)	杉崎 直司
親和運輸倉庫(株)	佐藤 陽介	親和運輸倉庫(株)	佐藤 久夫

(6) 車種別保有車両数

※令和 6 年 12 月末現在、() 内数字は前年度

車種		普通	小型	トレーラ	ポール	合計
種別	事業者数	積載 4t 以上	積載 4t 未満			
一般	492	3,517 (3,482)	7,867 (7,954)	649 (630)	15 (15)	12,048 (12,081)
特積	11	306 (298)	2,815 (2,761)	52 (52)	0 (0)	3,173 (3,111)
取扱	1					0 (0)
合計	504	3,823 (3,780)	10,682 (10,715)	701 (682)	15 (15)	15,221 (15,192)

(7) 事業規模別会員数

※令和 6 年 12 月末現在

両数 種別	0	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~30	31~50	51~100	101~	合計
一般	8	47	115	100	62	35	35	50	35	5	492
特積			1		1	1		1	3	4	11
取扱	1										1
合計	9	47	116	100	63	36	35	51	38	9	504
%	1.79	9.32	23.02	19.84	12.5	7.14	6.94	10.12	7.54	1.79	100

2. 役 員

令和 7 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	事業所名	地 区
支部長	中島 仁志	ワールド運輸(株)	北河内
副支部長	吉村 慎吾	シティーライナーエクスプレス(株)	城 東
副支部長	谷 昇生	谷正運輸(株)	旭都島
副支部長	北岡 伸夫	だるま運輸(株)	北河内
副支部長	井上 算	井上運輸倉庫(株)	北河内
会計監事	栗野 兼信	(株)ケイ・ツーネットワーク	城 東
会計監事	幸多 秀満	日幸運輸(株)	旭都島
会計監事	池田 雅信	(株)ネットワーク	北河内
会計監事	齋藤 雅彦	(株)斉藤組	北河内
理 事	西壅喜代一	西壅運送(株)	城 東
理 事	小倉 健治	小倉運送(株)	城 東
理 事	松元 信昭	(株)松元サービス	城 東
理 事	北田 益章	(株)T I S E	城 東
理 事	中邨 一	(株)ユタカ	城 東
理 事	豊山 裕之	松潮物流(株)	城 東
理 事	村上 正光	大阪城東運送(株)	城 東
理 事	中谷 優文	中谷運送(株)	城 東
理 事	大塚 勝	(株)オーティエロジサービス	城 東
理 事	中村 司郎	(株)正 運	旭都島
理 事	藤原 輝男	(株)栄幸運送店	旭都島
理 事	増田 信之	新栄運輸(株)	旭都島
理 事	石西 健師	アサヒ急便(株)	旭都島
理 事	間崎 孝二	梅田運送(株)	旭都島
理 事	越野 泰弘	越野運送(株)	旭都島
相談役理事	中原 毅	(株)中原運輸	北河内
理 事	前田 正彦	(株)バルコエクスプレス	北河内
理 事	田中 均	田中運送(株)	北河内
理 事	吉良 義之	(株)吉 良	北河内
理 事	下田 智弘	下田運輸(株)	北河内
理 事	白井 博巳	(株)タイヨー運送	北河内
理 事	江口 公明	守口実業(株)	北河内
理 事	児嶋 純	丸善大阪運輸(株)	北河内
理 事	大東 昌彦	大東陸運(株)	北河内
理 事	三浦 修	三浦運輸(株)	北河内
理 事	田崎 一人	(株)交野運送	北河内
理 事	樋口 保	(株)樋口運送	北河内
理 事	岩崎 清美	松下運送(株)	北河内
理 事	松本 理智	協和運送(株)	北河内
理 事	中野 真道	中野運輸(株)	北河内
理 事	千原 裕輝	ニシリク(株)	北河内
理 事	平原 勉	中越運送(株)	路 線

※理事 谷 雄三 氏 (山陽自動車運送(株)) は令和 7 年 3 月 31 日 退任

○支部委員会

委員会	氏名	事業所名
総務（委員長）	下田 智弘	下田運輸(株)
総務（副委員長）	藤原 輝男	(株)栄幸運送店
総務（副委員長）	北田 益章	(株)T I S E
総 務	豊山 裕之	松潮物流(株)
総 務	中谷 優文	中谷運送(株)
総 務	大塚 勝	(株)オーティーロジサービス
総 務	石西 健師	アサヒ急便(株)
総 務	池田 雅信	(株)ネットワーク
総 務	大東 昌彦	大東陸運(株)
総 務	齋藤 雅彦	(株)斉藤組
総 務	中野 真道	中野運輸(株)
総 務	平原 勉	中越運送(株)
広報（委員長）	増田 信之	新栄運輸(株)
広報（副委員長）	栗野 兼信	(株)ケイ・ツーネットワーク
広報（副委員長）	吉良 義之	(株)吉 良
広 報	西壘喜代一	西壘運送(株)
広 報	中邨 一	(株)ユタカ
広 報	中村 司郎	(株)正 運
広 報	前田 正彦	(株)バルコエキスプレス
広 報	白井 博巳	(株)タイヨー運送
広 報	江口 公明	守口実業(株)
広 報	三浦 修	三浦運輸(株)
広 報	松本 理智	協和運送(株)
交通対策（委員長）	松元 信昭	(株)松元サービス
交通対策（副委員長）	幸多 秀満	日幸運輸(株)
交通対策（副委員長）	児嶋 純	丸善大阪運輸(株)
交通対策	小倉 健治	小倉運送(株)
交通対策	村上 正光	大阪城東運送(株)
交通対策	越野 泰弘	越野運送(株)
交通対策	田中 均	田中運送(株)
交通対策	樋口 保	(株)樋口運送
交通対策	岩崎 清美	松下運送(株)
交通対策	田崎 一人	(株)交野運送
交通対策	千原 裕輝	ニシリク(株)

※広報委員 谷 雄三 氏（山陽自動車運送(株)）は令和 7 年 3 月 31 日 退任

3. 本部・関連団体役員、委員

令和7年3月31日現在

○一般社団法人 大阪府トラック協会

役職	氏名	事業所名
名誉会長	坂本 克巳	大阪運輸倉庫(株)
相談役	中原 毅	(株)中原運輸
常任理事	中島 仁志	ワールド運輸(株)
常任理事	吉村 慎吾	シティーライナーエクスプレス(株)
理事	松元 信昭	(株)松元サービス
理事	栗野 兼信	(株)ケイ・ツーネットワーク
理事	谷 昇生	谷正運輸(株)
理事	藤原 輝男	(株)栄幸運送店
理事	北岡 伸夫	だるま運輸(株)
理事	井上 算	井上運輸倉庫(株)
理事	下田 智弘	下田運輸(株)
理事	中邨 一	(株)ユタカ

※理事 谷 雄三 氏（山陽自動車運送(株)）は令和7年3月31日 退任

○一般社団法人 大阪府トラック協会 常任委員会委員

委員会	氏名	事業所名
総務	北岡 伸夫	だるま運輸(株)
総務	松元 信昭	(株)松元サービス
労働安全 (副委員長)	中島 仁志	ワールド運輸(株)
労働安全	井上 算	井上運輸倉庫(株)
交通・環境対策 (副委員長)	吉村 慎吾	シティーライナーエクスプレス(株)
経営改善	谷 昇生	谷正運輸(株)
経営改善	下田 智弘	下田運輸(株)
広報	栗野 兼信	(株)ケイ・ツーネットワーク
広報	藤原 輝男	(株)栄幸運送店
広報	中邨 一	(株)ユタカ

※交通・環境対策委員 谷 雄三 氏（山陽自動車運送(株)）は令和7年3月31日 退任

○近畿交通共済協同組合 《総 代》

役 職	氏名	事業所名
地域代表・総代	中島 仁志	ワールド運輸(株)
総 代	坂本 克巳	大阪運輸倉庫(株)
総 代	石西 健師	アサヒ急便(株)
総 代	井上 算	井上運輸倉庫(株)
総 代	村上 正光	大阪城東運送(株)
総 代	下田 智弘	下田運輸(株)
総 代	田中 均	田中運送(株)
総 代	中谷 展朗	中谷運送(株)
総 代	中原 毅	(株)中原運輸
総 代	幸多 秀満	日幸運輸(株)
総 代	池田 雅信	(株)ネットワーク
総 代	児嶋 純	丸善大阪運輸(株)
総 代	藤原 輝男	(株)栄幸運送店
総 代	越野 泰弘	越野運送(株)
総 代	吉村 慎吾	シティーライナーエクスプレス(株)
総 代	松元 信昭	(株)松元サービス

○近畿交通共済協同組合 《役 員》

役 職	氏名	事業所名
名誉顧問	坂本 克巳	大阪運輸倉庫(株)
理 事	井上 算	井上運輸倉庫(株)
理 事	村上 正光	大阪城東運送(株)
理 事	田中 均	田中運送(株)
理 事	中谷 展朗	中谷運送(株)
理 事	中原 毅	(株)中原運輸
理 事	児嶋 純	丸善大阪運輸(株)
監 事	増田 信之	新栄運輸(株)

○近畿交通共済協同組合 《委員会委員》

役 職	氏名	事業所名
審 査	中谷 展朗	中谷運送(株)
総 務	中原 毅	(株)中原運輸
企画広報	幸多 秀満	日幸運輸(株)
契約推進	児嶋 純	丸善大阪運輸(株)
事故防止	中島 仁志	ワールド運輸(株)
地区委員	小倉 健治	小倉運送(株)
地区委員	中村 司郎	(株)正 運
地区委員	間崎 孝二	梅田運送(株)
地区委員	吉良 義之	(株)吉 良
地区委員	江口 公明	守口実業(株)

○大阪府貨物運送健康保険組合

役 職	氏名	事業所名
選定理事	井上 算	井上運輸倉庫(株)
選定議員	増田 信之	新栄運輸(株)
選定議員	岩崎 清美	松下運送(株)
互選理事	吉村 慎吾	シティーライナーエクスプレス(株)
互選議員	下田 智弘	下田運輸(株)
互選議員	橋本 典久	大阪運輸倉庫(株)

○大阪府貨物運送特定退職金共済会

役 職	氏名	事業所名
理 事	中谷 展朗	中谷運送(株)
監 事	谷 昇生	谷正運輸(株)

4. 顧問・相談役

- 名 誉 顧 問 坂本 克己（大阪運輸倉庫株式会社）
- 相 談 役 中原 毅（株式会社中原運輸）
- 顧問弁護士 平山 三徹（平山三徹法律事務所）
- 顧問会計士 今村 亮彦（今村亮彦税理士事務所）

5. 事務局

○筒井 康雄

支部運営（総務）に関する事項
総会並びに会議に関する事項
印鑑管理に関する事項
各種表彰に関する事項
関係官庁との連絡、調整に関する事項
近畿運輸局等の許認可、届け出事項に関する事項（補助）
地区輸送サービスセンター業務への対応
PC 保守、管理、ホームページの運営に関する事項

○橋川 友紀

支部運営（総務）に関する事項
総会並びに会議に関する事項
印鑑管理に関する事項
総務・会計に関する事項
旭都島地区運営に関する事項
慶弔関係に関する事項
会費徴収に関する事項
帳票関係ほか販売、管理に関する事項

○河東 浩之

東北支部青年協議会運営に関する事項
城東地区運営に関する事項
近畿運輸局等の許認可、届け出事項に関する事項
地区輸送サービスセンター業務への対応（補助）

○野々村和則

近畿運輸局等の許認可、届け出事項に関する事項
地区輸送サービスセンター業務への対応
北河内地区運営に関する事項
ホームページの運営に関する事項

6. 支部会議等

年月日	事 項	開催場所
令和 6 年		
4/	4 東北ゴルフ同好会第 284 回コンペ	ゴルフクラブ四条畷
	5 門真署交通安全広報イベント	ららぽーと門真
	枚方市交通安全啓発パレード	ニッペパーク岡東中央
	8 四條畷署交通安全キャンペーン	【中止】
	城東署交通安全キャンペーン	蒲生 4 丁目交差点
	鶴見署交通安全キャンペーン	【中止】
	9 城東地区役員会	大阪府トラック総合会館
	11 北河内地区役員会	〃
	12 守口署交通安全キャンペーン	守口ジャガータウン
	15 寝屋川署交通安全キャンペーン	アル・プラザ香里園
	16 支部会計監査	大阪府トラック総合会館
	20 青年協議会 4 月度例会（心肺蘇生法講習）	〃
	26 第 332 回支部役員会・第 31 期支部役員候補者会議	〃
5/	14 東北ゴルフ同好会第 285 回コンペ	美加ノ原カンツリークラブ
	15 第 17 回交通対策委員会	大阪府トラック総合会館
	17 第 19 回広報委員会	〃
	22 青年協議会 5 月度例会「運転者が学ぶべき安全運転」	大阪府トラック総合会館
		【Web 併用】
	24 第 62 回定時総会	リーガロイヤルホテル大阪
	28 第 22 回総務委員会	大阪府トラック総合会館
	30 「重点支援地方交付金」要望活動	大東市役所
6/	1 青年協議会 第 33 回定時総会	ホテルグランヴィア大阪
	6 正副支部長・委員長会議	大阪府トラック総合会館
	7 安全運転講習会	守口文化センター・エナジーホール
	15 ヤマト・スタッフ・サブライ主催 運行管理者「一般講習」	大阪府トラック総合会館
	28 改正「標準運送約款」説明会	大阪府トラック総合会館
		【Web 併用】
	第 333 回支部役員会	〃
	29 ヤマト・スタッフ・サブライ主催 運行管理者「一般講習」	大阪府トラック総合会館
	適性（一般）診断	〃
7/	9 北河内地区役員会	大阪府トラック総合会館
	城東地区役員会	大阪府トラック総合会館
	路線分会 情報交換会	大阪市北区・心屋
	11 東北ゴルフ同好会第 286 回コンペ	交野カントリー倶楽部
	17 第 18 回交通対策委員会	大阪府トラック総合会館
	20 青年協議会 7 月度例会（納涼会）	大阪屋形船
	26 第 20 回広報委員会	大阪市中心区・京月
8/	3 第 23 回総務委員会	リーガロイヤルホテル大阪
	経営者研修交流会 講師：北野 英明 氏	〃
	7 第 19 回交通対策委員会	大阪府トラック総合会館
	28 正副支部長・委員長会議	〃

年月日	事 項	開催場所
9/	3 東北ゴルフ同好会第 287 回コンペ	枚方カントリー倶楽部
6・7	移動健康診断	大東市立市民会館
10・11	移動健康診断	守口門真商工会館
13	第 334 回支部役員会	大阪府トラック総合会館
	旭都島地区役員会	〃
20	四條畷署交通安全キャンペーン 枚方市交通安全啓発パレード	JR 住道駅北側デッキ ニッペパーク岡東中央
21	交野交通安全フェスタ	フレンドタウン交野
24	寝屋川署交通安全キャンペーン 城東署交通安全キャンペーン 鶴見署交通安全キャンペーン	アル・プラザ香里園 蒲生 4 丁目交差点 鶴見 3 丁目交差点
25	守口署交通安全キャンペーン	守口ジャガータウン
26	旭署交通安全キャンペーン	旭警察署前交差点
27	都島署交通安全キャンペーン	ベルファ都島
28	都島区民まつり	毛馬桜之宮公園
30	門真署交通安全広報イベント	ららぽーと門真
10/	2 第 20 回交通対策委員会	大阪府トラック総合会館
4・5	移動健康診断	守口門真商工会館
8	東北ゴルフ同好会第 288 回コンペ 城東地区役員会	飛鳥カンツリー倶楽部 大阪府トラック総合会館
11	第 24 回総務委員会 経営者研修交流会 講師：嵩原 安三郎 氏	ホテルモントレ ラ・スール大阪 〃
18	「中環をきれいにする日」一斉清掃活動	イオンモール大日
21	移動健康診断	寝屋川市立市民会館
22	第 21 回広報委員会	大阪府トラック総合会館
26	かたのにぎわいフェスタ（交通安全教室） 東北青協・南大阪青協交流会	いきいきランド交野 心斎橋・大成閣
30	「物流 2024 年問題」に関する意見交換会	大阪運輸支局
11/	2 青年協議会 スポーツイベント	ラウンドワン梅田店
3	トラックフェスタ 2024	堺市・浜寺公園
	青年協議会 11 月度例会	大阪府トラック総合会館
9	「2024 年問題の効率的な乗り越え方」	【Web 併用】
13	正副支部長・委員長会議	大阪府トラック総合会館
16	ヤマト・スタッフ・サブライ主催 運行管理者「一般講習」 適性（一般）診断	〃 〃
23	青年協議会・ゴルフ同好会合同チャリティーコンペ	美加ノ原カンツリークラブ
24	枚方市総合防災訓練	朝日丘備蓄倉庫→磯島小学校
29	城東地区役員会	大阪市北区・たらふく
12/	1 門真市総合防災訓練	門真市民プラザ
6	第 331 回支部役員会	ホテルグランヴィア大阪
12	路線分会 研修交流会	つるたんとん琴しょう楼
21	青年協議会 納会	なんば・鉄板神社総本店

年月日	事 項	開催場所
令和 7 年		
1／	10 「重点支援地方交付金」要望活動	枚方市役所
	14 「重点支援地方交付金」要望活動	門真市役所
	17 後継者育成研修会及び年賀交歓会 講師：鳥谷 敬 氏	ホテルモントレ ラ・スール大阪
	22 「重点支援地方交付金」要望活動	四條畷市役所
	23 東北ゴルフ同好会 総会	大阪キャッスルホテル・錦城閣
	25 青年協議会 年賀交歓会	ホテルモントレ ラ・スール大阪
	27 「重点支援地方交付金」要望活動	交野市役所
2／	2 青年協議会 家族会	神戸須磨シーワールド
	3 「重点支援地方交付金」要望活動	大東市役所
	7 運行管理者等実務者勉強会 講師：大林 謙太 氏	大阪キャッスルホテル
	10 第 16 回交通対策委員会	大阪市北区・玄品
	12 第 18 回広報委員会	大阪府トラック総合会館
	ロボット点呼説明会	大阪府トラック総合会館
	14 旭都島地区役員会	【Web 併用】 ダブルツリーby ヒルトン大阪城
	旭都島地区情報交換会	〃
	25 城東地区役員会	大阪市中央区・梅蘭
3／	1 4 支部青協合同 仲間の仕事を知る交流商談会	心斎橋・大成閣
	4 第 21 回総務委員会	ホテルモントレ ラ・スール大阪
	18 正副支部長・委員長会議	大阪府トラック総合会館

7. 主たる関連会議ほか

年月日	事 項	開催場所
令和 6 年		
4/10～12	第 5 回関西物流展	インテックス大阪
15・16	ヒューマンエラーから考える交差点事故防止セミナー	東京海上日動研修センター
16	大貨健保 第 308 回理事会・第 239 回組合会 令和 6 年度第 1 回広報委員会	大阪府トラック総合会館 〃
17	令和 6 年度第 1 回労働安全委員会	〃
18	令和 6 年度第 1 回経営改善委員会	〃
18・19	コーチング技術を活用した点呼の実施セミナー	アートホテル大阪ベイタワー
19	令和 6 年度第 1 回交通・環境対策委員会	大阪府トラック総合会館
22	第 1 回 役員選考委員会 令和 6 年度第 1 回組織・財政等特別委員会	〃 〃
22・23	対子供・対高齢者の事故防止セミナー	アートホテル大阪ベイタワー
25	令和 6 年度第 1 回総務委員会	大阪府トラック総合会館
5/	7 近畿共済 第 34 回企画広報委員会	シェラトン都ホテル大阪
8	支部長連絡会議 第 325 回常任理事会・第 238 回理事会 大ト政連 第 107 回常任幹事会・第 83 回幹事会 陸災防 令和 6 年度理事会・代議員会合同会議	ホテルモントレ ラ・スール大阪 〃 〃 〃
10	近畿共済 第 59 回総務委員会	大阪府トラック総合会館
13	第 2 回役員選考委員会	〃
13・14	ヒューマンエラーから考える追突事故防止セミナー	東京海上日動研修センター
15	近畿共済 第 184 回理事会	帝国ホテル大阪
15・16	安全運転に必要な 4 種類の才能を元にした ドライバー教育のポイント	アートホテル大阪ベイタワー
20	「トラックの日」行事検討プロジェクト会議	大阪府トラック総合会館
20・21	シニア運転者事故防止セミナー	東京海上日動研修センター
23・24	大ト協 高速道路・夜間における事故防止セミナー	損保ジャパン肥後橋ビル
24	大貨協連 第 273 回理事会	大阪府トラック総合会館
27	大貨健保 第 31 期議員総会・第 240 回組合会	ホテルモントレ ラ・スール大阪
30	緊急輸送訓練	鶴見緑地備蓄倉庫
30・31	見ることの過ちに対する事故防止セミナー	損保ジャパン肥後橋ビル
6/	3 近畿共済 第 54 回通常総代会・第 185 回理事会	帝国ホテル大阪
4	支部長連絡会議 第 112 回定時総会 第 239 回理事会・第 3 回役員選考委員会 大ト政連 第 63 回通常総会	リーガロイヤルホテル大阪 〃 〃 〃
7	特退共 第 137 回理事会	大阪府トラック総合会館
10	大貨協連 第 57 回通常総会	ホテル日航大阪
11・12	運輸安全マネジメントセミナー（リスク管理）	大阪府トラック総合会館
11・12	疲労起因事故対策（疲労・健康起因防止）セミナー	アートホテル大阪ベイタワー

年月日	事 項	開催場所
6/	13 初任運転者特別講習	大阪府トラック総合会館
13・14	居眠り運転事故防止セミナー	東京海上日動研修センター
14	整備管理者選任前研修	大阪府トラック総合会館
15	大ト協青年部会 第10回通常総会	ホテルロイヤルクラシック大阪
18・19	自転車に対する事故防止セミナー	損保ジャパン肥後橋ビル
20・21	脳疾患に起因する事故防止セミナー	東京海上日動研修センター
26	特退共 第49回通常総会	大阪府トラック総合会館
27・28	危険予測運転セミナー	損保ジャパン肥後橋ビル
7/	1 支部長連絡会議	大阪府トラック総合会館
	第326回常任理事会・第240回理事会	〃
6	全国ドライバーコンテスト大阪府大会	門真運転免許試験場
16	令和6年度第2回経営改善委員会	大阪府トラック総合会館
17	大貨健保 第310回理事会・第241回組合同会	〃
19	令和6年度第2回広報委員会	〃
22	令和6年度第2回組織・財政等特別委員会	〃
23	近畿共済 第124回事故防止委員会	〃
	令和6年度第2回労働安全委員会	〃
24	令和6年度第2回交通・環境対策委員会	〃
25	令和6年度第1回交付金対策特別委員会	〃
26	令和6年度第2回総務委員会	〃
30	近畿共済 第108回契約推進委員会	〃
8/	5 インターネットを利用した人材確保対策セミナー	大阪府トラック総合会館
6	引越基本講習	〃
7	引越管理者講習	〃
9	整備管理者選任後研修	南海浪切ホール
19	「トラックの日」行事検討プロジェクト会議	大阪府トラック総合会館
23	全国ドライバーコンテスト大阪府大会 表彰式	〃
23	整備管理者選任後研修	ドーンセンター
26	大貨協連 理事会	ホテルロイヤルクラシック大阪
28	大貨健保 第1回運営・事業委員会	ホテルモントレ ラ・スール大阪
9/	2 大阪市物資輸送訓練	鶴見緑地備蓄倉庫
	改正「標準的な運賃」及び「標準運送約款」セミナー	アートホテル大阪ベイタワー
5	近畿共済 第58回審査委員会	大阪府トラック総合会館
6	全ト協青年部会 近畿ブロック大会	琵琶湖ホテル
11	陸運事業者のための安全マネジメント研修会	大阪府トラック総合会館
17・18	車輪脱落事故防止セミナー	〃
19	令和6年度第3回組織・財政等特別委員会	〃
19・20	プラン2025 目標達成セミナー	〃
24	近畿共済 第35回企画広報委員会	ホテルニューオータニ大阪
26	近畿共済 第60回総務委員会	〃

年月日	事 項	開催場所
10/	1 「トラックの日」行事検討プロジェクト会議	大阪府トラック総合会館
1・2	「2024 年問題」合同相談会	〃
3	第 29 回全国トラック運送事業者大会	熊本城ホール
7	健康管理セミナー ～定期健康診断のフォローアップの 手法とドライバーの高齢化について～	大阪府トラック総合会館
8	令和 6 年度第 2 回交付金対策特別委員会	〃
18	中環をきれいにする日	大阪中央環状線一帯
	近畿共済 東北地域地区委員会議	花外楼 北浜本店
19	車輪脱落事故防止セミナー【実技講習付き】	大阪運輸支局庁舎内
23	令和 6 年度第 3 回広報委員会	大阪府トラック総合会館
24・25	車輪脱落事故防止セミナー	〃
29	整備管理者選任前研修	〃
30	「物流 2024 年問題」に関する意見交換会	大阪運輸支局
11/	3 トラックフェスタ 2024	浜寺公園
11	令和 6 年度第 4 回組織・財政等特別委員会	大阪府トラック総合会館
13	近畿共済 第 61 回総務委員会	〃
14	近畿共済 第 36 回企画広報委員会	ホテルニューオータニ大阪
19	近畿共済 第 186 回理事会	リーガロイヤルホテル大阪
21	大貨健保 第 2 回運営・事業委員会	大阪府トラック総合会館
22	物流 2024 年問題講演会 in KANSAI	新大阪マルビル別館
26	令和 6 年度第 3 回総務委員会	大阪府トラック総合会館
27	令和 6 年度第 3 回交付金対策特別委員会	〃
28	運輸安全マネジメントの事例から考える 事故防止対策セミナー	〃
	整備管理者選任後研修	ドーンセンター
12/	3・4 改善基準告示解説セミナー	大阪府トラック総合会館
6	整備管理者選任後研修	ドーンセンター
6	「トラックの日」行事検討プロジェクト会議	大阪府トラック総合会館
9	特退共 第 139 回理事会	〃
10	近畿共済 第 111 回臨時総代会	シェラトン都ホテル大阪
11	支部長連絡会議	大阪府トラック総合会館
	第 327 回常任理事会・第 241 回理事会	〃
12	大貨協連 第 276 回理事会	〃
16	大貨健保 第 311 回理事会・第 242 回組合会	〃
21	第 33 回児童絵画コンクール表彰式	〃

年月日	事 項	開催場所
令和 7 年		
1／ 7	関連 6 団体役員・委員合同年賀交歓会	シェラトン都ホテル大阪
15	これからの若手（含む）人材確保に向けてセミナー	大阪府トラック総合会館
16	大型車に係る安全対策と事故防止の推進・ 特殊車両通行制度についてセミナー	〃
17	引越管理者講習	〃
18	大ト協青年部会 新春年賀交歓会	ホテルロイヤルクラシック大阪
23	整備管理者選任後研修	吹田市文化会館メイシアター
27	大貨協連 決算税務講習会	大阪府トラック総合会館
28	ラスト・ワンマイル輸送対策に係るセミナー	〃
30	大貨健保 第 3 回運営・事業委員会	〃
2／ 7	整備管理者選任後研修	ドーンセンター
	大貨健保 第 312 回理事会・第 243 回組合会	大阪府トラック総合会館
12	「標準的な運賃」活用セミナー	アートホテル大阪ベイタワー
14	運輸安全マネジメントセミナー	大阪府トラック総合会館
	全ト協青年部会 全国大会	京王プラザホテル
17	運輸安全マネジメントセミナー	大阪府トラック総合会館
18	初任運転者特別講習	〃
	令和 6 年度第 5 回組織・財政等特別委員会	〃
19	整備管理者選任後研修	ドーンセンター
	令和 6 年度第 4 回広報委員会	大阪府トラック総合会館
20	令和 6 年度第 3 回労働安全委員会	〃
21	令和 6 年度第 3 回経営改善委員会	〃
25	令和 6 年度第 3 回交通・環境対策委員会	〃
26	改正物流法に関する説明会	アートホテル大阪ベイタワー
		【Web 併用】
27	令和 6 年度第 4 回総務委員会	大阪府トラック総合会館
28	整備管理者選任後研修	〃
3／ 7	人権問題研修会	大阪歴史博物館
8	KTS 配車担当者(管理者) 研修会	心斎橋・大成閣
9	合同就職説明・面接会「第 3 回トラック JobFes」	グランフロント大阪
11	支部長連絡会議	大阪府トラック総合会館
11	第 328 回常任理事会・第 242 回理事会	〃
14	整備管理者選任前研修	〃
18	大貨協連 第 277 回理事会	〃
26	近畿共済 第 125 回事故防止委員会	〃
27	近畿共済 第 109 回契約推進委員会	〃
29	第 3 回支部対抗ゴルフコンペ	ゴルフクラブ四条畷

業 務 関 係

(1) 申請・届出等処理状況

事項	件数	事項	件数
増車申請 (685 台)	508	役員変更	24
減車申請 (693 台)	496	主たる事務所の変更	2
営業所別配置車両数変更	8	運行管理者選任・変更	103
営業所の新設	5	整備管理者選任・変更	91
営業所の廃止	6	利用運送申請	0
車庫の新設	9	I T 点呼に係る報告書	0
車庫の廃止	4	自動点呼に係る報告書	0
車庫の収容能力変更	0	事業休止届	4
名称変更	1	事業廃止届	2
住所・地番地変更	4	その他	24
		合 計	1,291

(2) 臨 店 指 導

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日 適正化事業指定事業所

(3) その他の調査

年 月	調査事項	対象事業者
令和 6 年 4 月～(毎月)	燃料購入価格調査	指定 10 事業所

令和 6 年度 収支決算書

貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I.資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金 預 金	105,894,298	100,296,217	5,598,081
未 収 入 金	649,500	839,115	△ 189,615
仮 払 金	65,335	78,321	△ 12,986
商 品	22,946	20,405	2,541
流 動 資 産 合 計	106,632,079	101,234,058	5,398,021
2. 固 定 資 産			
(1)特定資産			
支 部 運 営 特 定 資 産	50,000,000	50,000,000	0
退 職 給 付 引 当 資 産	3,472,000	3,435,000	37,000
特 定 資 産 合 計	53,472,000	53,435,000	37,000
(2)その他固定資産			
器 具 及 び 備 品	330,113	0	330,113
什 器 備 品	1	1	0
電 話 加 入 権	382,200	382,200	0
保 証 金	80,000	80,000	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	792,314	462,201	330,113
固 定 資 産 合 計	54,264,314	53,897,201	367,113
資 産 合 計	160,896,393	155,131,259	5,765,134
II.負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	0	243,595	△ 243,595
預 り 金	6,000	12,000	△ 6,000
本 部 会 費 未 払 金	918,780	969,780	△ 51,000
仮 受 金	0	86,000	△ 86,000
流 動 負 債 合 計	924,780	1,311,375	△ 386,595
2. 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	3,472,000	3,435,000	37,000
固 定 負 債 合 計	3,472,000	3,435,000	37,000
負 債 合 計	4,396,780	4,746,375	△ 349,595
III.正 味 財 産 の 部			
1. 一 般 正 味 財 産	156,499,613	150,384,884	6,114,729
(うち特定資産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
正 味 財 産 合 計	156,499,613	150,384,884	6,114,729
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	160,896,393	155,131,259	5,765,134

正味財産増減計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)			
科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収益	51,503,044	51,919,423	△ 416,379
本部会費交付金収益	36,683,344	36,993,523	△ 310,179
支部会費収益	14,819,700	14,925,900	△ 106,200
② 入金収益	250,000	200,000	50,000
③ 運輸事業振興助成金収益	2,722,000	2,735,000	△ 13,000
④ 受託料収益	1,944,938	1,950,852	△ 5,914
⑤ 取扱手数料収益	24,600	24,000	600
⑥ 商品売上収益	141,328	87,549	53,779
⑦ 雑収益	209,584	203,517	6,067
受取利息収益	27,584	1,517	26,067
雑収益	182,000	202,000	△ 20,000
⑧ 本部交付金収益	1,502,400	1,742,600	△ 240,200
経常収益計	58,297,894	58,862,941	△ 565,047
(2) 経常費用			
① 事業費	44,563,105	50,116,834	△ 5,553,729
給料	16,416,656	16,903,101	△ 486,445
賞与	5,364,000	5,319,450	44,550
退職給付費用	37,000	488,000	△ 451,000
法定福利費	3,669,438	3,726,158	△ 56,720
厚生料	888,000	906,325	△ 18,325
旅交費	1,000,690	1,178,360	△ 177,670
会議費	1,476,710	1,630,413	△ 153,703
会費	3,184,331	2,506,323	678,008
総会費	116,157	716,380	△ 600,223
印刷費			

広 告 宣 伝 費	247,500	231,000	16,500
特 別 事 業 費	1,599,176	3,072,215	△ 1,473,039
会 員 助 成 費	451,000	542,600	△ 91,600
研 究 修 費	4,034,617	4,987,156	△ 952,539
交 付 金 事 業 費	4,535,007	3,295,105	1,239,902
地 区 総 会 費	0	3,126,566	△ 3,126,566
路 線 分 会 助 成 費	550,000	550,000	0
青 年 協 議 会 助 成 費	840,000	840,000	0
商 品 仕 入	152,823	97,682	55,141
②管理費	7,590,050	7,269,789	320,261
業 務 委 託 費	291,610	0	291,610
施 設 維 持 費	3,360,000	3,360,000	0
水 道 光 熱 費	6,038	3,856	2,182
備 用 品 費	306,896	193,988	112,908
図 書 信 息 費	248,832	246,332	2,500
通 信 料	286,465	627,530	△ 341,065
電 話 料	758,726	811,479	△ 52,753
自 動 車 費	43,800	77,706	△ 33,906
租 税 公 課	112,948	117,384	△ 4,436
事 務 機 器 リ ー ス 料	199,518	334,680	△ 135,162
保 険 料	61,640	61,640	0
シ ス テ ム 保 守 料	37,495	37,070	425
慶 弔 費	615,542	149,301	466,241
支 払 手 数 料	636,000	636,000	0
雑 費	624,540	612,823	11,717
③減価償却費	30,010	0	30,010
減 価 償 却 費	30,010	0	30,010
経 常 費 用 計	52,183,165	57,386,623	△ 5,203,458
当 期 経 常 増 減 額	6,114,729	1,476,318	4,638,411
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	6,114,729	1,476,318	4,638,411
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	150,384,884	148,908,566	1,476,318
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	156,499,613	150,384,884	6,114,729
Ⅱ. 正 味 財 産 期 末 残 高	156,499,613	150,384,884	6,114,729

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

法定耐用年数による定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は期末退職給付の要支給額より特定退職金共済の給付額を差し引いた金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
退職給付引当資産	3,435,000	37,000		3,472,000
支部運営特定資産	50,000,000	0	0	50,000,000
合 計	53,435,000	37,000	0	53,472,000

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特 定 資 産				
退職給付引当資産	3,472,000	-	-	(3,472,000)
支部運営特定資産	50,000,000	-	(50,000,000)	-
合 計	53,472,000	-	(50,000,000)	(3,472,000)

5. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
器具及び備品			
サーバー一式	360,123	30,010	330,113
什 器 備 品			
そ の 他	2,714,651	2,714,650	1
合 計	3,074,774	2,744,660	330,114

財 産 目 録

(令和7年3月31日現在)

(単位:円)

科 目		金 額		
I. 資 産 の 部				
1. 流 動 資 産				
現 金	現 金 手 許 有 高	1,122,093		
当 座 預 金	り そ な 銀 行	47,050,533		
定 期 預 金	野 江 支 店	10,148,752		
普 通 預 金	関 西 み ら い 銀 行	46,068,253		
〃	堺 筋 営 業 部	6,939		
〃	三 井 住 友 銀 行	357,801		
〃	城 三 井 住 友 銀 行	1,139,927		
未 収 入 金	大 阪 ビジネスパーク出張所	595,500		
〃	三 菱 U F J 銀 行	54,000		
仮 払 金	京 阪 京 橋 支 店	65,335		
商 品	ゆ う ち ょ 銀 行	22,946		
流 動 資 産 合 計			106,632,079	
2. 固 定 資 産				
(1) 特 定 資 産				
支部運営特定資産	三 井 住 友 銀 行	25,000,000		
〃	城 東 支 店	25,000,000		
退職給付引当資産	三 菱 U F J 銀 行	3,472,000		
	京 阪 京 橋 支 店			
	三 井 住 友 銀 行			
	大 阪 ビジネスパーク出張所			
特 定 資 産 合 計		53,472,000		
(2) その他固定資産				
器具及び備品		330,113		
什 器 備 品		1		
電話加入権		382,200		
保 証 金		80,000		
そ の 他 固 定 資 産 合 計		792,314		
固 定 資 産 合 計			54,264,314	
資 産 合 計				160,896,393
II. 負 債 の 部				
1. 流 動 負 債				
預 り 金	支 部 部 会 費 他	6,000		
本部会費未払金		918,780		
流 動 負 債 合 計			924,780	
2. 固 定 負 債				
退職給付引当金		3,472,000		
固 定 負 債 合 計			3,472,000	
負 債 合 計				4,396,780
正 味 財 産				156,499,613

収 支 計 算 書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予 算 額		決 算 額		差 異	備 考
	一般会計	特別会計	一般会計	特別会計		
I. 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
① 会費収入	50,000,000	0	50,000,000	51,503,044	△ 1,503,044	
本部会費交付金収入	36,000,000	0	36,000,000	36,683,344	△ 683,344	本部会費の1/2
支部会費収入	14,000,000	0	14,000,000	14,819,700	△ 819,700	502社
② 入金収入	0	0	0	250,000	△ 250,000	入金金 10社
③ 運輸事業振興助成金収入	0	2,722,000	2,722,000	2,722,000	0	輸送サービスセンター助成金
④ 受託料収入	1,800,000	0	1,800,000	1,944,938	△ 144,938	共済、健保、陸災防、協同組合
⑤ 取扱手数料収入	30,000	0	30,000	24,600	5,400	取扱部会
⑥ 商品売上収入	100,000	0	100,000	141,328	△ 41,328	商品売上
⑦ 雑収入	201,000	0	201,000	209,584	△ 8,584	
受取利息収入	1,000	0	1,000	27,584	△ 26,584	預金利息
雑収入	200,000	0	200,000	182,000	18,000	その他
⑧ 本部交付金収入	0	1,535,500	1,535,500	1,502,400	33,100	夜間パトロール、緊急輸送訓練他
事業活動収入計	52,131,000	4,257,500	56,388,500	58,297,894	△ 1,909,394	
2. 事業活動支出						
① 事業費支出						
給料手当支出	14,810,000	1,690,000	16,500,000	14,795,939	83,344	職員4名分
賞与支出	4,847,000	553,000	5,400,000	4,768,596	36,000	夏期、冬期賞与
法定福利費支出	3,365,000	385,000	3,750,000	3,262,127	80,562	社会保険料事業者負担金
福利厚生費支出	831,000	94,000	925,000	789,432	37,000	特退共掛金、その他
旅費交通費支出	1,300,000	0	1,300,000	1,000,690	299,310	役員会議交通費他
会議費支出	1,800,000	0	1,800,000	1,476,710	323,290	理事会、その他会議
総会費支出	3,500,000	0	3,500,000	3,184,331	315,669	総会費
印刷費支出	500,000	0	500,000	116,157	383,843	印刷代他
広告宣伝費支出	300,000	0	300,000	247,500	52,500	業界紙広告費
特別事業費支出	4,000,000	0	4,000,000	1,599,176	2,400,824	交通安全運動啓発品、役員ジャンパー他
会員助成費支出	2,000,000	0	2,000,000	451,000	1,549,000	運行者、整備管理者講習費助成
研修費支出	8,500,000	0	8,500,000	4,034,617	4,465,383	運行者講習会等の会場料、講師料
交付金事業支出	2,464,500	1,535,500	4,000,000	3,032,607	△ 535,007	各種運動等事業費一切
路線分会助成支出	550,000	0	550,000	550,000	0	路線分会補助
青年協議会助成費支出	840,000	0	840,000	840,000	0	青協補助
商品仕入支出	100,000	0	100,000	152,823	△ 52,823	商品仕入

事業費支出計

②管理費支出

業務委託費支出
施設維持費支出
水道光熱費支出
備用品費支出
図書費支出
通信費支出
電話料支出
自動車費支出
租税公課支出
事務機器リース料支出
保険料支出
システム保守料支出
慶弔費支出
支払手数料支出
雑支出

49,707,500	4,257,500	53,965,000	40,301,705	4,224,400	44,526,105	9,438,895
0	0	0	291,610	0	291,610	派遣社員1名分
3,360,000	0	3,360,000	3,360,000	0	3,360,000	事務所、倉庫借料
5,000	0	5,000	6,038	0	6,038	倉庫電気料
300,000	0	300,000	306,896	0	306,896	事務用品、消耗品、備品
250,000	0	250,000	248,832	0	248,832	新聞、図書費
700,000	0	700,000	286,465	0	286,465	資料送料、切手代
800,000	0	800,000	758,726	0	758,726	電話、FAX料
100,000	0	100,000	43,800	0	43,800	カーシェア費用
150,000	0	150,000	112,948	0	112,948	消費税、法人市民税他
250,000	0	250,000	199,518	0	199,518	事務機器リース料
70,000	0	70,000	61,640	0	61,640	火災、傷害保険
50,000	0	50,000	37,495	0	37,495	HP保守料、ZOOM年間契約料
600,000	0	600,000	615,542	0	615,542	役員退任、慶祝、弔慰、見舞
640,000	0	640,000	636,000	0	636,000	顧問料、保証金
620,000	0	620,000	624,540	0	624,540	日常用品、ペンキシグ手数料他
7,895,000	0	7,895,000	7,590,050	0	7,590,050	304,950
57,602,500	4,257,500	61,860,000	47,891,755	4,224,400	52,116,155	9,743,845
△ 5,471,500	0	△ 5,471,500	6,181,739	0	6,181,739	△ 11,653,239

II. 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入

退職給付引当資産取崩収入

投資活動収入計

2. 投資活動支出

①特定資産取得支出

退職給付引当資産取得支出

②固定資産取得支出

固定資産購入支出

投資活動支出差額

予備費支出

当期収支差額

前期繰越収支差額

次期繰越収支差額

0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
37,000	0	37,000	37,000	0	37,000	退職給付積立分
0	0	0	360,123	0	360,123	サーバー一式
37,000	0	37,000	397,123	0	397,123	△ 360,123
△ 37,000	0	△ 37,000	△ 397,123	0	△ 397,123	△ 360,123
94,414,183	0	94,414,183	0	0	0	94,414,183
△ 99,922,683	0	△ 99,922,683	5,784,616	0	5,784,616	△ 105,707,299
99,922,683	0	99,922,683	99,922,683	0	99,922,683	0
0	0	0	105,707,299	0	105,707,299	△ 105,707,299

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、未収入金、仮払金、商品及び預り金、本部会費未払金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2. に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 ・ 預 金	100,296,217	105,894,298
未 収 入 金	839,115	649,500
仮 払 金	78,321	65,335
商 品	20,405	22,946
合 計	101,234,058	106,632,079
未 払 金	243,595	0
預 り 金	12,000	6,000
本部会費未払金	969,780	918,780
仮 受 金	86,000	0
合 計	1,311,375	924,780
次期繰越収支差額	99,922,683	105,707,299

監 査 意 見 書

前記、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書について、
諸帳票並びに証憑書類を照合精査した結果、いずれも相違なく正確なることを
認証する。

令和 7 年 4 月 16 日

一般社団法人 大阪府トラック協会
東 北 支 部

会計監事 栗 野 兼 信

会計監事 幸 多 秀 満

会計監事 池 田 雅 信

会計監事 齋 藤 雅 彦

参 考

東北支部青年協議会 令和 6 年度事業報告

【例会の開催】

- 4 月度例会 「心肺蘇生法について」
- 6 月度例会 「安全運転について」
- 11 月度例会 「売上アップ／コスト削減！2024 問題の効率的な乗り越え方」
- 3 月度例会 「4 支部合同交流商談会」

【スポーツイベントの開催】

- 11 月度例会 「スポーツイベント」
- ゴルフ同好会合同 「チャリティゴルフコンペ」

【親睦行事の開催】

- 7 月度例会 「納涼会」
- 12 月度例会 「納会」
- 1 月 年賀交歓会
- 2 月 家族会 (神戸須磨シーワールド)

【会議】

- 6 月 「第 33 回定時総会」(ホテルグランヴィア大阪)
- 毎月 1 回開催「役員幹事会」

【大ト協及び全ト協青年組織への参加】

- 6 月 「大ト協青年部会 通常総会」
- 9 月 KTS「近畿ブロック大会」
- 11 月 「トラックフェスタ 2024」
- 11 月 「大ト協青年部会 支部対抗ゴルフコンペ」
- 1 月 「東ト協との交流会」
- 1 月 「大ト協青年部会 年賀交歓会」
- 2 月 「全ト協青年部会 全国大会」
- 3 月 KTS「配車担当者研修会」
- 2 ヶ月に 1 度 「2 支部合同企画による研修会」

【社会貢献活動】

- メイクアップロード OSAKA (中環をきれいにする日) への参加
- 全国交通安全運動に伴う街頭指導への参加

東北支部青年協議会 令和 6 年度収支計算書

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

【収入の部】

科 目	R6 年度予算額	R6 年度決算額	備 考
前期繰越金	1,895,952	1,895,952	前回承認済
前年度未収会費	0	0	
R6 年度会費	2,736,000	2,706,000	正会員 42 名・特別会員 28 名
R6 年度未収会費	—	12,000	
臨時会費	—	67,000	
支部助成金	840,000	840,000	@70,000×12 ヶ月
受取利息	—	1,807	
雑収入	—	20,500	
合 計	5,471,952	5,531,259	

【支出の部】

科 目	R6 年度予算額	R6 年度決算額	備 考
事業費	4,200,000	2,653,595	総会、例会、家族会など
渉外費	1,130,000	882,120	青年部会参加費など
慶弔費	50,000	15,290	冠婚葬祭費用など
通信費	50,000	4,230	切手代など
雑 費	20,000	3,376	消耗品、振込手数料など
記念事業積立金	—	300,000	35 周年記念に向けて
予備費	21,952	—	
次期繰越金	—	1,672,648	
合 計	5,471,952	5,531,259	

第 2 号議案

令和 7 年度事業計画並びに
収支予算（案）について

令和 7 年度 本部事業計画

※令和 7 年 3 月 11 日 本部第 242 回理事会にて承認済

1. 適正化事業実行運営委員会

(1) 事業所の適正化

貨物自動車運送事業法に基づいた適正化事業指導員が事業所を巡回し、法違反等の排除に向け改善指導等を行う。特に、総合評価が D・E の事業所に対しては重点的に巡回指導等を行い、法令遵守の徹底を図る。

・巡回計画予定数 通常巡回 2,150 社 特別巡回 50 社

(2) 許・認可業務

事業者の事業計画等の申請手続きについての相談業務を行う。

(3) 輸送サービスの向上

本・支部に設置された輸送サービスセンターにおいて貨物自動車運送事業に係る苦情や相談等に対処し、適正で円滑な輸送サービスの向上に努める。

(4) 全国実施機関・近畿各実施機関との連携

貨物自動車運送事業の輸送の安全性の向上及び輸送秩序の確立、全国実施機関が実施する研修等への参加により **適正化事業調査員** の資質の向上・育成に努め、併せて近畿各実施機関と連携を図り、指導業務の充実に努める。また、指導管理業務の情報処理システムの適切な活用を図り、貨物自動車運送事業安全性評価事業（G マーク）の普及・促進に努める。

(5) **G メン調査員による活動の積極的な推進**

貨物自動車運送事業者の適正な取引を阻害する疑いのある荷主・元請事業者等の違反原因行為に係る情報収集及びトラック・物流 G メンへの情報提供を行うとともに、トラック・物流 G メンと連携して荷主・元請事業者への周知ならびに協力要請を行う。

(6) 実施機関の中立性確保

学識経験者をはじめ荷主、マスコミ関係者等で構成された評議委員会を開催し、適正化事業の適切な指導体制の強化を図り、組織の運営において中立性および透明性の確保に努める。

(7) 運輸行政との連携

適正化事業を適切かつ効果的に推進するため、近畿運輸局及び大阪運輸支局との連携を密にするとともに、諸課題への適切な対応を図る。

2. 常任委員会並びに特別委員会

総務委員会

(1) 事業計画・予算ならびに事業報告・決算に関する審議

(2) 交付金事業の資金計画等の策定対処ならびに申請手続き等の行政対処

(3) 協会組織・運営方策の改善対処

(4) 協会事業の総合的な企画及び調整

(5) 自動車関係諸税制の負担軽減等対処

(6) 施設の運営管理対処

- (7) 人権問題に対する啓発対処
- (8) コンピュータ等の活用対処
- (9) 中央事業への出捐対処
- (10) SDGs の推進

労働安全委員会

- (1) 健康相談事業並びに健康状態に起因する事故防止対策事業の推進
 - ① 定期健康診断の受診促進
 - ② SAS（睡眠時無呼吸症候群）・脳疾患対策の推進
 - ③ 健康状態に起因する事故及びメンタルヘルス対策の推進
- (2) 労働対策事業の実施
 - ① 陸災防等との連携による労働災害防止対策の推進
 - ② 長時間労働の抑制ならびに、働き方改革の実現に向けた対策の推進
 - ③ 労働安全に関する関係機関からの情報の周知ならびに啓発

交通・環境対策委員会

- (1) 飲酒運転をはじめとする交通事故防止対策の徹底
- (2) 交通安全運動等における事故防止啓発活動の実施
- (3) 交通安全対策支援機器の導入助成
- (4) トラックドライバー・コンテストの実施
- (5) 過積載防止対策の推進
- (6) 環境・省エネ対策の推進
- (7) N G V等環境対応車の普及促進
- (8) 各種環境保全啓発活動の推進
- (9) 台風、大雨、地震等、大規模災害発生時における緊急輸送体制の確立

経営改善委員会

- (1) 物流改正法・改正改善基準告示等への対応ならびに中小企業経営基盤強化対策の推進
 - ① 経営基盤強化対策
 - ・ 改正「標準的運賃・標準運送約款」及び物流改正法・改正改善基準告示等の普及促進
 - ・ コストの見える化と適正な運賃・料金収受のための「原価計算セミナー」の開催及び経営分析報告書の活用ならびに経営診断事業の推進
 - ② 後継者等人材育成事業の推進
 - ・ 事業後継者育成事業の推進
 - ・ 中小企業大学校の受講促進
- (2) 都市内物流の効率化対策
 - ① 物流の効率化と WebKIT の普及促進
- (3) 情報化の推進
 - ① 会員事業者への情報提供としての研修会の開催
- (4) 引越関係講習会の開催

- ① 講習会の開催
- (5) 近代化基金の融資対処
 - ① 一般融資
 - ② ポスト新長期等導入融資

広報委員会

- (1) 協会機関誌「トラック広報」の発行ならびにホームページ等による情報提供の実施
- (2) **トラック輸送の果たす重要性の理解促進**ならびに業界イメージの向上を図るための効果的な対外広報活動の実施
- (3) 人材不足の解消を目的とした業界のPR及び人材確保対策の推進
- (4) SNSを活用した積極的な対外広報活動の実施

特別委員会

- (1) 組織・財政等特別委員会
協会本部・支部組織及び財政等の諸問題について、検討対処を行う。
- (2) 交付金対策特別委員会
運輸事業振興助成交付金に係る諸問題について、検討対処を行う。

3. 全ト協等との連携による事業の推進

- (1) 物流革新に向けた**物流改正法等への対応及び事業許可の更新制等の導入**
- (2) 改正「標準的な運賃・標準運送約款」の活用等による適正なコスト収受等転嫁対策の推進
- (3) 交通**事故防止・飲酒運転**根絶及び労災事故防止対策の推進
- (4) トラック・**物流 G メン・G メン調査員**の連携による荷主対策の深度化の推進
- (5) 燃料高騰対策等の推進
- (6) 多様な施策による良質なドライバーの人材確保**及びマナー教育の推進**
- (7) 高速道路料金の割引の拡充及び重要物流道路等広域道路ネットワークの整備など使いやすい道路の実現
- (8) 適正化事業の推進（D・E事業所の重点化）による法令遵守の徹底
- (9) 新技術を活用した物流**DX 及び効率化**の推進
- (10) 自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現
- (11) 環境・GX対策及びSDGs対策の推進
- (12) 広報媒体を活用した対外的なPR対策の積極的な推進
- (13) 大規模自然災害発生時における緊急輸送体制の確立
- (14) 大阪トラックステーションの管理運営対処
- (15) 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）開催に係るインフラ等への対応

4. 部 会

現在設置している 11 部会（①重量部会 ②鉄鋼部会 ③百貨店部会 ④路線部会

⑤タンクトラック部会 ⑥海上コンテナ部会 ⑦セメント部会 ⑧建設部会
⑨取扱部会 ⑩引越部会 ⑪青年部会)においては、部会ごとの対応を図るとともに、次に掲げる共通事業を積極的に推進する。

- (1) 輸送秩序確立対策
- (2) 事故防止、環境対策
- (3) 荷主懇談会の開催
- (4) 部会活動の活性化と法令遵守
- (5) その他各部会における諸課題への対応

5. 事務局

1. 職員の知識の向上を図るとともに、職務意欲の向上に努める。
2. 事務の合理化、効率化及び諸経費の節減を図るとともに、費用対効果に努める。
3. 事務所内のごみ減量化のため、3 R (Reduce＝発生抑制・Reuse＝再使用・Recycle＝再生利用) の推進に努める。

6. 会議予定

1. 定時総会・・・6月に1回開催する。
2. 常任理事会及び理事会
3. 委員会及び部会
4. その他会議・・・必要に応じ随時開催する。

令和7年度 支部事業計画（案）

本部事業計画を踏襲し、必要に応じ諸施策の具体化に協力する。また、支部独自の事業を策定し、下記事項を重点施策として積極的に推進する。

(※8.会議のうち定時総会の項目を削除)

1. 社会的責任の遂行

- (1) 環境問題への対応と SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組み
- (2) 緊急輸送訓練の実施および緊急輸送体制の整備推進
- (3) 地区輸送サービスセンター業務の運営
- (4) 全国交通安全運動週間実施期間中の街頭指導の実施

2. 交通・労災事故防止対策の推進

- (1) 交通安全・労災事故防止啓発活動の推進
- (2) 飲酒運転・過積載運行・過労運転の防止対策の推進
- (3) 近畿交通共済協同組合との連携による安全運転講習会・適性診断の実施

3. 事業の適正化対策の推進

- (1) 運行管理者講習の実施および受講の推進
- (2) 夜間パトロールの実施による路上放置車両の排除
- (3) 移動健康診断事業の実施
- (4) 事業適正化のための資料収集及び相談指導

4. 事業の振興と経営基盤の強化

- (1) 後継者育成経営基盤強化研修会の開催
- (2) 労務問題研修会の開催
- (3) 経営者および管理者育成を目的とした研修会の開催
- (4) 情報提供

5. 広報対策

- (1) 効果的な対外広報活動の推進
- (2) 「トラックの日」行事等への対応
- (3) ホームページ、SNS を活用した情報発信

6. 大ト協・全ト協との連携による事業の推進

- (1) 大ト協本部並びに他支部との協調
- (2) 全ト協事業への参加、協力

7. 事務局

- (1) 職員の専門知識、意欲の向上
- (2) 関係官庁への許認可、届出、報告書類等の指導・助言
- (3) 研修会・講習会等への参加
- (4) 事務局の基盤強化並びに合理化、効率化への対応

8. 会 議

- (1) 役員会…必要に応じ随時開催
- (2) 正副支部長・委員長会議…必要に応じ随時開催
- (3) 委員会（総務・広報・交通対策）…必要に応じ随時開催

令和 7 年度 支部会費及び納入方法（案）

(※前年度から変更なし)

1. 会費の額並びに納入方法は、次のとおりとする。

(1) 通常会費の額

①貨物自動車運送事業者

○平等割（1 会員 1 ヶ月当たり） 500 円

○車両割

大 型（最大積載量 4 t 以上及びフルトレ、セミトレ、海コン）

1 台 1 ヶ月当たり 100 円

小 型（最大積載量 4 t 未満、ポール含む）

1 台 1 ヶ月当たり 50 円

②自動車運送取扱事業者

○平等割（1 会員 1 ヶ月当たり） 500 円

○取扱専業者割（1 会員 1 ヶ月当たり） 2,000 円

注：上記車両数は、毎請求書発行月（4 月、7 月は 3 月末）（10 月、1 月は 9 月末）
現在運輸支局に登録された実在車両数とする。

(2) 納入方法

協会発行の請求書により、四半期ごとに納入するものとする。

① 1 期分（ 4 月～ 6 月分） 納入期日 6 月末日

② 2 期分（ 7 月～ 9 月分） 納入期日 9 月末日

③ 3 期分（10 月～12 月分） 納入期日 12 月末日

④ 4 期分（ 1 月～ 3 月分） 納入期日 3 月末日

(3) その他特別な対策を講ずる必要が生じたときは、役員会の議を経て
臨時会費を徴収することができる。

令和7年度収支予算書(案)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	A 予 算 額	内 訳		B 前年度予算額	A - B 増 減	備 考
		一 般 会 計	特 別 会 計			
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
① 会費収入	50,000,000	50,000,000	0	50,000,000	0	
本部 会 費	36,000,000	36,000,000	0	36,000,000	0	前年12月末現在の会員数・車両数で算出
支部 会 費	14,000,000	14,000,000	0	14,000,000	0	同上
② 入会金収入	0	0	0	0	0	
③ 運輸事業振興助成金収入	2,722,000	0	2,722,000	2,722,000	0	輸送サービスセンター
④ 受託料収入	1,800,000	1,800,000	0	1,800,000	0	近畿交通共済・健康保険組合・陸災防他
⑤ 取扱手数料収入	30,000	30,000	0	30,000	0	取扱部会
⑥ 商品売上収入	100,000	100,000	0	100,000	0	商品売上
⑦ 雑 収 入	210,000	210,000	0	201,000	9,000	
受 取 利 息 収 入	10,000	10,000	0	1,000	9,000	預金利息
雑 収 入	200,000	200,000	0	200,000	0	その他
⑧ 本部交付金収入	1,703,200	0	1,703,200	1,535,500	167,700	交付金関係事業助成金
事業活動収入計	56,565,200	52,140,000	4,425,200	56,388,500	176,700	
2. 事業活動支出						
① 事業費支出						
給料手当 支 出	13,500,000	11,825,000	1,675,000	16,500,000	△ 3,000,000	職員3名分
賞 与 支 出	4,450,000	3,897,000	553,000	5,400,000	△ 950,000	夏期、冬期賞与
法定福利 支 出	3,050,000	2,671,000	379,000	3,750,000	△ 700,000	社会保険料事業者負担金
福利厚生 支 出	925,000	810,000	115,000	925,000	0	特退共掛金、その他
旅 交 通 費 支 出	1,300,000	1,300,000	0	1,300,000	0	役員会議交通費他
会 議 費 支 出	6,300,000	6,300,000	0	1,800,000	4,500,000	会議費、地区役員選出会議(仮称)を含む
総 会 費 支 出	7,000,000	7,000,000	0	3,500,000	3,500,000	総会費(出席50%想定)
印刷 費 支 出	300,000	300,000	0	500,000	△ 200,000	資料印刷、コピー代
広告 宣 伝 費 支 出	300,000	300,000	0	300,000	0	宣伝費
特別 事 業 費 支 出	14,000,000	14,000,000	0	4,000,000	10,000,000	各項目に該当しない事業費
会 員 助 成 支 出	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	0	各種支援事業による助成金
研 修 費 支 出	8,500,000	8,500,000	0	8,500,000	0	運行管理者講習費、経営者・管理者研修費他
交付 金 事 業 支 出	4,000,000	2,296,800	1,703,200	4,000,000	0	各種運動等事業費一切
路線 分 会 助 成 支 出	500,000	500,000	0	550,000	△ 50,000	路線分会補助
青年 協 議 会 助 成 支 出	1,200,000	1,200,000	0	840,000	360,000	青協補助

商 品 仕 入 支 出

事業費支出計

②管理費支出

業 務 委 託 費 支 出
施 設 維 持 費 支 出
水 道 光 熱 費 支 出
備 消 品 費 支 出
図 書 費 支 出
通 信 費 支 出
電 話 料 支 出
自 動 車 費 支 出
租 税 公 課 支 出
事 務 機 器 リ ー ス 料 支 出
保 険 料 支 出
シ ス テ ム 保 守 料 支 出
慶 弔 費 支 出
支 払 手 数 料 支 出
雑 支 出

	100,000	100,000	0	100,000	0
67,425,000	62,999,800	4,425,200	53,965,000	13,460,000	0
3,600,000	3,600,000	0	0	3,600,000	派遣社員1名分
3,360,000	3,360,000	0	3,360,000	0	事務所・倉庫賃料
10,000	10,000	0	5,000	5,000	電気料
300,000	300,000	0	300,000	0	事務用消耗品・備品
250,000	250,000	0	250,000	0	新聞・図書費
500,000	500,000	0	700,000	△ 200,000	資料送料・切手代
800,000	800,000	0	800,000	0	電話・FAX料
100,000	100,000	0	100,000	0	レンタカー費用他
150,000	150,000	0	150,000	0	消費税
250,000	250,000	0	250,000	0	複合機・パソコンリース料
70,000	70,000	0	70,000	0	火災保険・傷害保険
50,000	50,000	0	50,000	0	HP保守料、ZOOM年間契約料
300,000	300,000	0	600,000	△ 300,000	慶弔・弔慰・見舞金
640,000	640,000	0	640,000	0	顧問料、保証金
620,000	620,000	0	620,000	0	日用品・パンキンゾグ手数料他
11,000,000	11,000,000	0	7,895,000	3,105,000	
78,425,000	73,999,800	4,425,200	61,860,000	16,565,000	
△ 21,859,800	△ 21,859,800	0	△ 5,471,500	△ 16,388,300	

管理費支出計

事業活動支出計

事業活動収支差額

Ⅱ 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

①特定資産取崩収入
退職給付引当資産取崩収入
②基金準備資産取崩収入

投資活動収入計

2.投資活動支出

①特定資産取得支出
退職給付引当資産取得支出
②固定資産取得支出

固 定 資 産 購 入 支 出

投資活動支出計

投 資 活 動 収 支 差 額

Ⅲ 予備費支出

当 期 収 支 差 額
前 期 繰 越 収 支 差 額
次 期 繰 越 収 支 差 額

0	0	0	0	0	0	
575,000	575,000	0	37,000	538,000	期末要支給額積立	
0	0	0	0	0		
575,000	575,000	0	37,000	538,000		
△ 575,000	△ 575,000	0	△ 37,000	△ 538,000		
83,272,499	83,272,499	0	94,414,183	△ 11,141,684		
△ 105,707,299	△ 105,707,299	0	△ 99,922,683	△ 5,784,616		
105,707,299	105,707,299	0	99,922,683	5,784,616		
0	0	0	0	0		

一般社団法人大阪府トラック協会・東北支部 運営規程

平成 14 年 5 月 12 日制定

(目 的)

第 1 条 この規程は、支部設置規約に定めるもののほか、本会支部の運営について必要な事項を定める。また、本部定款の主旨に対し事業者相互の地域的連絡協調によって、事業の健全な発展と公共の福祉増進を図り、且つ本部施策の徹底及びこれが具体化に資することにより支部会員（以下会員という）の企業の発展に寄与することを目的とする。

(名 称)

第 2 条 支部は一般社団法人大阪府トラック協会・東北支部と称し事務所を城東区に置く。

(地 区)

第 3 条 支部は運営上次の各地区及び分会を置く。

- ①城東地区 (城東区、鶴見区)
- ②旭都島地区 (旭 区、都島区)
- ③北河内地区 (守口市、門真市、大東市、四條畷市
寝屋川市、枚方市、交野市)
- ④路線分会 (特別積合わせ事業所)

(加 入)

第 4 条 当支部に加入しようとする者は所定の様式による届を作成し、役員会の議を経て、本部定款第 6 条の手続きを経なければならない。

(支部会費)

第 5 条 会員は支部会費を納めなければならない。

- 2. 支部会費の額および徴収方法は支部総会決議により別に定める。
- 3. 支部運営上必要と認めた時は、臨時支部会費を徴収する。

(自然脱会)

第 6 条 故なく会費を 6 ヶ月以上滞納した時は自然に脱会したものと做す。
但し自然脱会 6 ヶ月以内に滞納会費を完納し、支部役員会の承認を得て会員資格を復活することができる。

(権利の喪失)

第 7 条 会員は脱退又は除名されたとき、会員としての一切の権利を喪失し、既に納付した会費及び負担金その他当支部の資産に対して一切請求することが出来ない。

(支部役員)

第 8 条 支部設置規約第 5 条の規定により、支部に次の支部役員を置く。

支 部 長	1 名
副支部長	4 名以内
支部理事	若干名
会計監事	4 名以内

(役員の選任、解任)

第 9 条 役員の選任、解任はその決定した日から 10 日以内に文書を以って本部会長に報告しなければならない。

2. 役員の選任、解任については別に定める。

(支部役員の任期等)

第 10 条 当支部は定年制（75 歳）を設ける。

但し任期中で定年に達した場合は任期満了まで務めるものとする。

正副支部長の任期については 1 期 2 年とする。但し再選は妨げない。

(議 決)

第 11 条 支部総会は会員総数の過半数の出席により成立し、議決は出席者の過半数の同意を以って決する。

2. 前項の規定は、支部役員会についても準用する。ただし、会員総数とあるは、支部役員総数とよみかえる。

(委員会)

第 12 条 支部運営上、必要と認めるときは委員会を設置することができる。

2. 委員会の設置・廃止及び委員会に関する必要な事項は支部役員会において決定する。

(会 計)

第 13 条 当支部の資産は、本部交付金、支部会費、雑収入、事務受託料及びその他の収入を以ってこれを充てる。

(事業年度)

第 14 条 当支部の事業年度は毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

2. 事業年度終了 2 ヶ月以内に開催する支部総会に於いて事業報告、会計報告の承認を得るものとする。

(事業計画及び予算)

第 15 条 支部長は、毎事業年度事業計画、予算および事業報告、決算を作成し支部総会の承認を受けなければならない。

(会計監査)

第 16 条 支部長は、毎事業年度終了とともに次に掲げる書類を作成し、会計監事に提出し、その監査を受けなければならない。

- ①事業報告書
- ②収支決算書
- ③貸借対照表
- ④財産目録

(会計監事の意見書)

第 17 条 会計監事は、前条の書類を監査し、意見書を付して支部長に報告しなければならない。

2. 支部長は、前条の書類及び報告書を支部総会の承認を得た後、支部事務局に備えなければならない。

(運営内規)

第 18 条 支部運営上必要ある場合は、別に内規を定めることが出来る。

(改 正)

第 19 条 この運営規程の改正は、支部役員会の議を経て支部総会の決議を得なければならない。

(その他)

第 20 条 この運営規程に定めのない事項は、支部設置規約および本部定款の定めるところによるものとする。

(付 則)

- 1. この運営規程は、平成 14 年 5 月 12 日から実施する。
- 2. 平成 19 年 5 月 13 日 一部改正 (第 10 条)
- 3. 平成 25 年 4 月 1 日 大阪府トラック協会の一般社団法人移行に伴い支部運営規程として適正な字句訂正 (第 2 条、第 4 条)
- 4. 平成 25 年 4 月 1 日「公益法人会計基準」を採用したことにより、支部運営規程として対応するため削除 (第 12 条第 2 項、第 3 項)
- 5. 令和元年 5 月 24 日 一部改正 (第 12 条の新設、以降繰り下げ)

